

八重咲きテッポウユリ「咲八姫(さくやひめ)」の開花率，日持ち向上技術

出荷前にクリザールユリ開花液とBVBの混合液を吸液させることで開花しやすくなり，切り花の日持ちが向上

背景・目的

- ・鹿児島県が育成した八重咲きのテッポウユリ「咲八姫」は，希少性があり，切り花用としても期待
- ・蕾出荷や暗い室内では開花しにくい
- ・切り花出荷後の開花率と日持ちの向上を目的とした出荷技術の開発が必要

さくやひめ



成果の内容

クリザールユリ開花液10倍液とBVB6,666倍液の混合液に3時間以上浸漬

- ・6cm以上の蕾は安定して開花
- ・夜間の蛍光灯下の室内照度(200lx相当)でも開花
- ・切り花の観賞期間が長くなる
- ・花傷みや葉の黄化が抑制され，高品質切り花の長期観賞が可能

※本試験は，3月出し，5月出し栽培で試験を実施

期待される効果

- 花持ちが良く，品質の良い切り花の出荷・利用が実現
- 切り花の観賞期間が長くなり実需者の満足度が向上
- 農家は安心して蕾出荷でき，省力的

咲八姫の価値が高まりブランド化に貢献

- 普及対象・範囲
県内テッポウユリ切り花農家

鹿児島県農業開発総合センター
果樹・花き部花き研究室

表2 第1花の観賞期間(5月出し) 表3 前処理時間と葉の黄化(3月出し)

表1 蕾の大きさと開花率(5月出し)

区	蕾長(cm)	開花率(%)
3時間吸液	5.0~5.9	33
	6.0~6.9	100
	7.0~	100
全体		92
5時間吸液	5.0~5.9	25
	6.0~6.9	100
	7.0~	100
全体		88
水5時間吸水	5.0~5.9	0
	6.0~6.9	20
	7.0~	100
全体		76

表2 第1花の観賞期間(5月出し)

区	観賞期間(日)
3時間吸液	9.2
5時間吸液	8.6
水5時間吸水	7.4

表3 前処理時間と葉の黄化(3月出し)

区	葉の黄化程度(0:無~3:全体が黄化)				
	7日目	9日目	11日目	14日目	16日目
3時間吸液	0.0	0.0	0.2	0.6	1.6
5時間吸液	0.0	0.0	0.0	0.6	1.2
水5時間吸水	0.0	2.0	2.0	2.6	3.0



図1 花傷み，葉の黄化(左から対照(水)，3h，5h処理)

※5輪切り花を供試(25°C, 200lx)